

# Hand in Hand



海を渡る鳥は、波間を漂う流木に憩うという。離婚—それは旅の半ばの一つの出来事。  
新たな旅立ちをした女たちはいま手を取り合い女であるがゆえの偏見と差別に向きあう。  
ハンド・イン・ハンドは生きやすい社会をめざし、支えあう女たちの流木である。

## Vol. 205

### [あまのじゃく? ワールドカップに思う]

■いよいよ梅雨本番。でもその前に真夏のような暑さ。そして、日本中がワールドカップに燃えています。

私も娘と共に先日の日曜夜は、対ロシア戦をテレビで見ている。稲本がゴールを決めた時は思わず興奮して拍手しちゃいました。でもねえ、どのチャンネルを回しても、サッカーばかり。「何なの、これは?」と思う私は、相当変わり者があまのじゃくでしょうか。

■失業や倒産など暗い話ばかり。せめてワールドカップで楽しもうというのはわかるし、それに水を差そうとは思いません。韓国と日本の共催というのもとてもいい。いわゆる「従軍慰安婦」問題の国際シンポジウムが数年前にソウルであった時、私は日本の国会議員でたった一人参加したところ、韓国の人たちからどんなに責められたか。韓国の人たちが、どれだけ今も加害国としての日本への怒りや恨みを持っているかを、痛烈に思い知らされたことがあります。国としての責任をきちんと取ること、そして互いの国民の交流を盛んにすることの必要性をも痛感しましたから、ワールドカップの共催、さらに、各参加国のチームが多様な人種で構成されていることも、しみじみ「いいな」と思います。

■とはいえ、私の言いたいのは、日本人の性癖というか、傾向です。同じものに興奮し、同じものに夢中になる。小泉さんと眞紀子さんにわあっと湧くのも同じ。これは日本人の傾向というより、映像メディアの恐ろしさでしょうか。活字を読まない人もテレビのワイドショーは見る。ニュース番組も視聴率のためにはワイドショー的になり、何十回も同じ場面を放映する。それも全ての局が同じことをやっている。

ある文脈の中の一言、一場面だけ、恣意的に取り上げるとどんな誤解を人々に植えつけることか。その無責任さと映像メディアの影響力の大きさをもう少し考慮してほしい。これでは「有事」の時に、どんな情報操作がされるか、肌寒くなりませんか。みんなが同じものを見たり言ったりするのは、「気持ち悪い」と思うあまのじゃくの私です。(円より子)

### 〈目次〉

母子家庭の母親は不安定な職業が多く、  
年収はゼロと200万円以下が6割を占め、  
余力のない母親がほとんどです。

—母子家庭110番報告— ..... 2

家計簿公開「目標は資格取得、経済的自立!!」 ..... 4

H・I・H告知板 ..... 5

弁護士110番「離婚後の財産分与・慰謝料の請求は」 ..... 5

お便り「待ち望んでいます」 ..... 6

仕事や子育ての悩み、老後の不安に  
ついて語り合しましょう!

2002年東京夏合宿のお知らせ、コラム ..... 8



あまたに  
会ふと  
からだの  
緑の風が  
吹きぬ  
ゆめが  
ふ

## テレビやラジオのニュースで初めて知り

驚いてかけた人が圧倒的でした。

母子家庭の母親は不安定な職業が多く、  
年収は収入ゼロと200万円以下が6割を占め、  
余力のない母親がほとんどです。

—2002年5月9日(木)～11日(土)母子家庭110番報告—

円より子

3日間4台で計12時間(延べ48時間)、特設の電話相談「母子家庭110番」を行いました。NHKの朝のニュースで案内が流れ、新聞3紙にも掲載されたので、目一杯150件はかかってくると思っていたのですが、実際には101件でした。「母子家庭110番」なので、対象が狭まったからでしょうか。

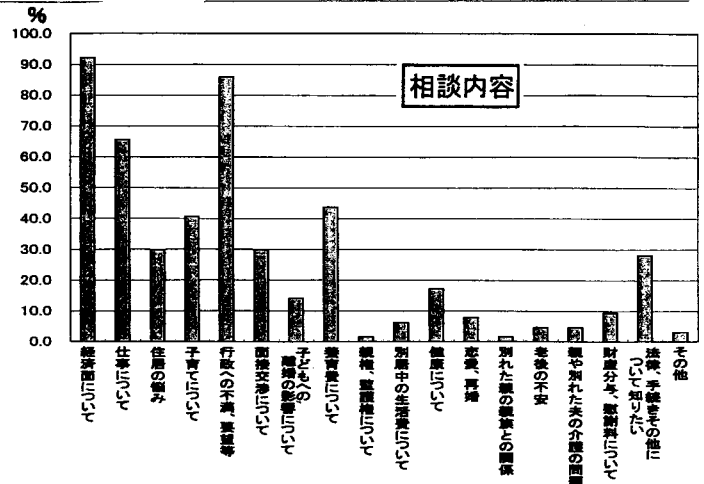
さらに、母子家庭の母親は、行政や政治に対して不満や要望等があっても、一人で働きながら子どもを育てているので時間的、経済的な余裕がなく、陳情や請願署名活動、反対集会を開くのも大変だし、電話相談すらできない状況もあるのでしょう。

今回の「母子家庭110番」の目的は、厚生労働省が今国会で法案を提出し、母子家庭にとって必要な児童扶養手当の削減問題が起こっているため、母子家庭の生活実態や要望を知ることでした。

101件のうち、母子家庭の母親・本人(通常の離婚相談18件を除く)からかかってきた64件のうち削減問題を60人(93.8%)の人が知っていましたが、そのうちの57人(95.0%)は、初日の朝のニュースや新聞の「母子家庭110番」の告知で初めて知った状態でした。

なぜ知らなかったのか。離婚直後は、離婚届け出や子どもの姓の変更、預金通帳や免許、健康保険、年金、子どものランドセルや筆記用具に至るまで、様々な住所変更や氏名変更の手続き、また住居や生活の糧である仕事探しと、母親は火事場の馬鹿力を振り絞り、寝ないで頑張る状況がしばらく続いたため、ニュースを見る余裕もありません。しかし、離婚後数年経つと小康状態になるのですが、この不況下でリストラ、倒産にあって、数年経っていても余裕がないようです。

経済的理由のため新聞購読をやめる人の多いのも一因です。この法案のねらいは、児童扶養手当の削減なのに、就労支援や子育て支援、住宅支援を前面に押し出し、問題の所在が隠されていて、自分たちの生活に響く法案を、成立してからしか当事者は知り得ないのは大問題です。



### 【首都圏からの相談が大多数】

3日間の相談件数101件のうち、母子家庭の母親本人(通常の離婚相談18件を除く)からかかってきた64件について分析してみました。

「母子家庭110番」の相談者の居住地は、東京を初め、千葉、神奈川、埼玉等、首都圏が45件、70.3%を占めましたが、岩手、宮城、静岡、大阪、兵庫、山口、福岡、大分と、全国各地からかかってきました。

### 【母親の年齢はやはり児童扶養手当受給対象年齢】

母親の年齢は、30代が1位で48.4%、40代が2位で29.7%と、児童扶養手当の受給者と重なっています。

「別居中」が4件(6.3%)、「離婚」が56件(87.5%)、「死別」が1件(1.6%)、「非婚」が2件(3.1%)でした。

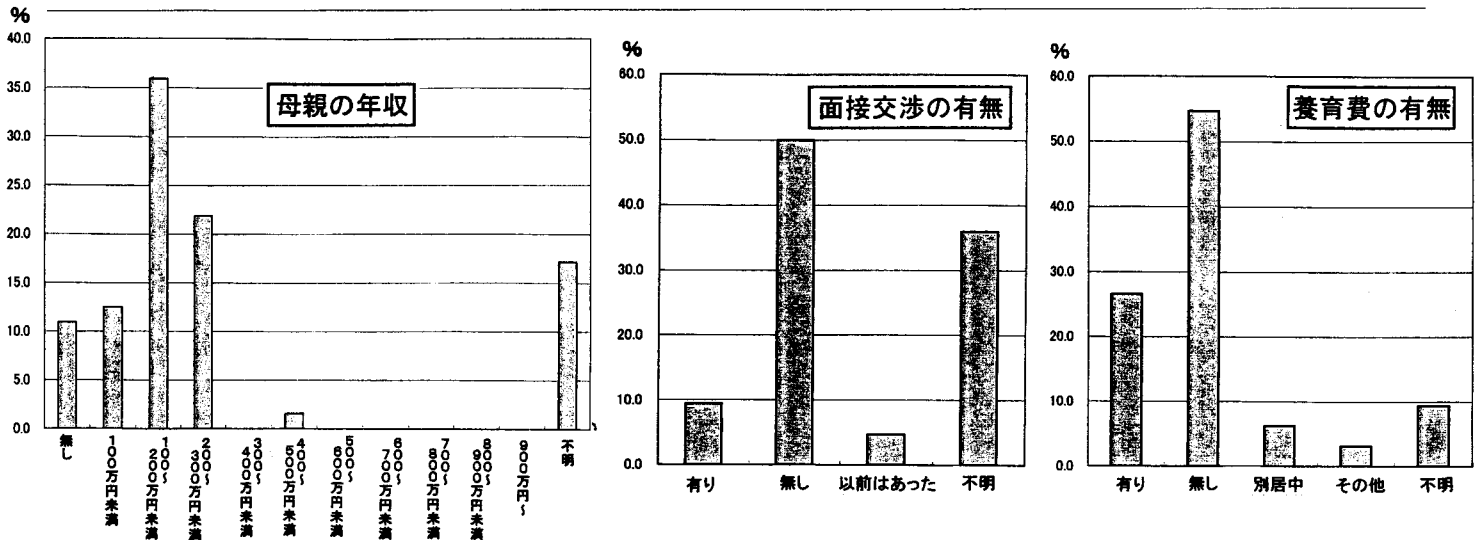
離婚後の年数は57件中(死別を含む)、「1年～5年未満」が半数を占め、50.9%、次に「5年～10年未満」が21.1%、「1年未満」が14.0%と続き、10年未満が76.6%を占めています。やはり児童扶養手当の受給対象者からの相談が多かったと言えます。

### 【1世帯の子どもの数は全国統計と同じ】

母子家庭1世帯の子どもの数は、「1人」が51.6%と半数を占め、次いで「2人」37.5%と、現在の全国的な子どもの人数を反映しています。その他、「3人」、「4人」の世帯もそれぞれ6.3%、4.7%いました。

4人の子どもの母親の相談の後、長男の中3の男の子が、「厚生労働省に言いたいことがある」と母親に代わり、「収入が低い母子家庭から児童扶養手当を下げるなんて、国は弱い者いじめではないか。今回の引き下げの話は、まだ知らない人が多いはずで、こんなことを勝手に決めてしまうなんてひどすぎる。4人兄弟で、これからお金もかかるから、高校にも行けなくなる。これからでも何とか反対して、元に戻せないのか。この意見を国会にあげてほしい」と訴えていました。

子ども105人の年齢は、「小学生」が42.9%が1位で、次いで「就学前」が21.0%、「中学生」が14.9%、「高校生」が10.5%でした。



### 〔母親は不安定な職業が多い〕

母親の職業は、「パート」が45.3%、「契約・派遣社員」が12.5%と双方で6割近くを占めていて、「無職」も17.2%を占めています。無職は離婚直後には多いのですが、今回の特徴は、5年以上の人もあり、この不況で倒産、リストラされたとのこと。

50歳以上では「正社員を探しているがパートしかない」「55歳でパートをクビになってしまう」、40代も「パートを突然解雇され、それ以後仕事が見つからない」、「40歳を越えると収入の良い職業がなく、労働条件も悪く難しい」「コンビニでもダメだった」、30代でも「子どもがいると面接も断られる」「子どもが小さいのでアルバイトをするしかない」、「37歳でも契約社員やパートしかない」と、厳しい雇用状況が伺えます。

これまでも、「ハンド・イン・ハンドの会」を対象に、様々なアンケート調査を行ってきましたが、1995年の「養育費等に関するアンケート」では「正社員」が59%、1996年の「ひとり親家庭の生活アンケート」では58%、2001年の「養育費と面接交渉についてのアンケート」では、52.3%と、ハンド・イン・ハンドの会の会員は正社員が多く、法制度まで変えていこうというエネルギーのある人が多い。ところが今回の電話相談では、正社員は23.4%でした。削減のニュースに驚いた人たちの多くはぎりぎりの生活をしているのに、さらに不安にかられたことでしょう。余力がないことが明白です。これは氷山の一角で、多くの人たちは削減問題について知らず、また知っても怒る力もないのかもしれない。

### 〔年収はゼロと200万円以下が6割を占め、厳しい生活を強いられている〕

母親の年収は、「収入無し」が10.9%もありました。「100万～200万未満」が35.9%、「100万未満」が12.5%と、200万未満が48.4%と収入ゼロと合わせ6割を占めています。「200万～300万未満」も21.9%いますが、

平均年収は144.1万円。ここから、住居費、教育費、医療費等、どう捻出するのか。厳しい生活を強いられています。

住居は「賃貸アパート」が25.0%、「公団・公営住宅」「借家」が6.3%で、「賃貸住宅」が、31.3%あります。「親きょうだいの家・持ち家」が23.4%、「持ち家」が18.8%でした。「不明」が25.0%あるので明言はできませんが、住居についても厳しい生活が伺えます。

母子家庭の持ち家率は、厚生労働省の平成10年の「全国母子世帯等調査」によると、26.6%（死別母子家庭は66.7%、生別母子家庭は17.3%）で、2001年の「養育費と面接交渉についてのアンケート」では、36.0%でした。

### 〔児童扶養手当を受給している人がほとんど〕

児童扶養手当の受給状況は、「全部支給」が51.6%、「一部支給」が15.6%と合計67.2%を占めています。「無し」も25.0%ありましたが、実家の親と同居しているため支給されないという人も多くいました。そのため、児童扶養手当に対する要望は82.8%ありました。

### 〔相談内容はやはり経済的な問題がトップ〕

相談内容については、1位「経済問題について」（92.2%）、2位「行政への不満・要望等」（86.0%）、3位「仕事について」（65.6%）、4位「養育費について」（43.8%）、5位「子育てについて」（40.6%）、6位「住居の悩み」、「面接交渉について」（29.7%）です。

「行政への不満・要望等」は、怒りを伴っていたため、厚生労働省の直通の電話番号（03-3595-2504）を教えました。

「仕事について」は、前述の「倒産し解雇された」「パートで安くてきつい」といった「雇用の不安定」や、「転職したいが探す時間もない、ハローワークに行く時間もない」、「資格を取りたいが勉強の資金無し」「職業訓練校に入りたいが無職にはなれない」とステップアップの余裕のなさを訴えるのが目立ちました。



## 第134回 長崎Yさん

〔家族構成〕

私 32歳 長男 6歳

父 62歳 母 57歳

〔住居〕

親の持ち家（戸建て・4LDK）



離婚して3年になりました。異常に嫉妬深い夫で、私は仕事に行くことを許してもらえず、外出が増えるからと生活費もわずかしきもらえない、窮屈な結婚生活でした。

子どもが生まれてからは子どもに嫉妬し、キレル子どもに対しても暴力を振るようになったため耐えられなくなり、夜逃げ同然で夫が仕事に出ている間に、実家に帰り、別居を始めました。

その後3回の調停で離婚は成立しましたが、夫の、「養育費は払わない。息子とは金輪際会いたくない。」という条件をのんでの離婚でした。それでも自由になれた

ことが嬉しくて、時給700円のパートの初めての給料で、息子と2人、コンビニで好きなものが自由に何でも買える!!と喜びを噛み締めたことを、今でも鮮明に覚えています。

離婚後、様々な仕事をしましたが契約社員のような仕事ばかりで、やっと正社員になった会社は倒産。体力に任せ、働けるだけでも幸せと思っていましたが、将来を考えるとやはり安定した職と収入が欲しいと考え、現在は夕方から飲食店でアルバイトをしながら、資格を取るため通信教育で勉強をし、定期的にスクーリングに通っています。去年、昼夜働き、夜の分の収入を、学費と生活費に充てています。

父が現在も仕事をし、母が元気で息子を預かってくれる事、私が夜働く事も理解してくれているおかげで、今の暮らしが出来ていると、両親には本当に感謝しています。

目標は、資格取得、経済的自立はもちろんですが、年に一回くらいは両親と息子を家族旅行に連れ

て行ってあげられるようになりたいものです。

地方はまだ離婚に対する偏見も強く、精神的な不自由さがあります。女・子どもが元気でいられるのが幸せな社会だと思います。少しでも風通しよく生きられるように、前向きに頑張っていきたいと思っています。

家計簿内訳  
(2002年5月分)

## 〔収入〕

失業手当	110,000円
児童扶養手当	42,000円
その他（アルバイト代等）	30,000円
計	182,000円

## 〔支出〕

食費・光熱費（親へ）	50,000円
スイミング（息子）	6,000円
保険料	10,000円
携帯代	10,000円
車維持費	10,000円
貯金	42,000円
娯楽・交際費	54,000円
計	182,000円

「養育費について」は、ほとんどが初めから支払われない、約束を守らず支払われていない状況で、養育費支払いの履行確保制度を求める声も。また、養育費の支払いはあっても十分でなく増額請求を考えていたり、将来も支払われ続けるかの不安の訴えがありました。

## 〔面接交渉がないため、養育費支払いも少ない〕

子どもの引き取りについては、「双方で分けた」が1件だけで、後は「母親が全児引き取り」でした。

面接交渉については、「有り」が9.4%、「無し」が50.0%。今回の相談は経済的な問題が多かったため、「不明」が35.9%と高く、その内容はわかりませんが、「行き来有り」が9.4%というのは、かなり低いように思います。

ハンドの会の前述の各調査では、「面接交渉有り」が、それぞれ57%、40.0%、43.8%と高くなっています。

養育費支払いは、今回は「有り」が26.6%と、全国的な統計の20.8%（厚生労働省の平成10年「全国母子世帯等調査」）よりは、多少高くなっていますが、前述の調査では、それぞれ51.0%、68.0%、60.5%であり、

面接交渉が少ないことが養育費支払いに影響しているようです。

## 〔子どもへの離婚の影響を少なくする努力と法制度の創設を〕

父親の養育費支払を義務化し離婚の要件とするべきだという意見は、面接交渉を行い、養育費を支払うことが、子どもにとって、別れた父親が経済的にも、物理的にも、精神的にも自分のことを考え支えてくれる、成長を見守ってくれるという子どもの福利になるからです。子どもへの離婚の影響をどう少なくするか。そのためにも、離婚の際に養育費や面接交渉を決めるべきだと思うのですが、離婚の要件とすると暴力夫との離婚が困難になるなど、離婚の自由を制限することになりかねず、難しいところです。

父親の養育費支払いを義務化するのではなく、支払っている父親に税控除が受けられる措置をPRすること、離婚の届け出用紙に養育費支払取り決めの有無を記入する欄を設けて啓蒙するなど、支払を徹底させていくことが必要なのではないかと思っています。



### 第153・154回 大阪のニコニコ離婚講座

〔7月〕7月6日(土)午後1時半～4時半、ドーンセンター(大阪府立女性総合センター)で。松山理香弁護士による「離婚と法律について」。  
〔9月〕9月7日(土)午後1時半～4時半、ドーンセンターで。母子相談員による「離別母子家庭の福祉」。  
いずれも参加費1500円。

竹川幸子法律事務所

☎06-6393-1331

### 各地の会合

#### ★東京の会合

▼7月27日(土)午後1時～3時、麹町の円より子宅で。

▼8月は夏合宿(8頁)のためお休み。事務局橋本、向井へお問い合わせを。

E-mail: mukai@kazoku-mondai.co.jp

☎03-3261-1835

FAX03-3261-1836

#### ★大阪の会合

7月27日(土)午後1時半～4時半、竹川幸子法律事務所(※大阪市淀川区西宮原1-4-9-602へ移転)で。

☎06-6393-1331

★愛知「WITH 離婚・再婚心の相談室」  
離婚、再婚を経験したカウンセラーが相談を受けます。医療、法律の専門家もご紹介できます。第2、4土  
日午前10時半～午後5時。有料。要予約。

#### ★ハンド香川の会合のお知らせ

7月19(金)午後7時～9時、場所は参加者の都合で決めます。ハンドの会に何を期待するか等、今後のことも話し合いたいと考えています。夕食を食べながら気軽にしゃべりませんか。午後8時以降に世話係へお問合せ下さい。



#### ★ハンド大分の会合のお知らせ

次回会合は7月28日(日)と8月25日(日)午後1時～、家で開きます。世話係 まで、ご連絡下さい。



#### ★ハンド埼玉の会合のお知らせ

埼玉の会合は、5月5日(日)は東松山こども自然動物公園で、6月9日(日)は会員宅を解放して頂き、行いました。

今回は、7月28日(日)に行います。午前11時に東武野田線大宮公園駅改札口前に集合。子育ても互いに助け合いましょう。一人で抱え込まないで。 までアクセスして下さいね!!  
〒

### 《お世話係》

★仙台

★福島

★東京

★埼玉

.....

★群馬

★静岡

★愛知

★大分

★岡山

★広島

★香川

★四国

★福岡

★新潟

.....

★長崎

★熊本

★大分

★宮崎

#### ☆離婚110番

日時、番号をよく確認して下さい。

【電話番号】☎03(3261)1835

☎03(3261)1836

【日時】第1、第3、第5土曜日16:00～20:00

第2、第4土曜日13:00～17:00

### 弁護士110番

**Q** 私は、協議離婚をしたのですが、弁護士から「離婚後、子の面接交渉等がスムーズにいくようになったら再考したかどうか」というアドバイスのに従い、離婚時に財産分与や慰謝料の請求はしませんでした。子どもたちは私が引き取り、週1回、前夫と面接交渉をしています。様子を見て半年が経ちましたが、まずまずの経過です。一方、私は、子どもたちを抱えて、ゼロからのスタートなので、経済的にも苦しい状態ですので、財産分与や慰謝料の請求をすることを考えています。

どのように請求したらいいのでしょうか。また、財産分与請求をすれば負債を負うことになりかねないし、慰謝料もまとまった額は取れそうにないということも心配です。



離婚は、財産分与や慰謝料について決めていなくてもすることができ、相談者のように、離婚した後、財産分与や慰謝料の請求をすることができます。

その方法としては、まずは、当事者間で話し合いをすることになるでしょうが、話し合いができない時には、裁判所に調停等を申し立てることになります。

財産分与は、最終的には、当事者の請求により、家庭裁判所が審判で、財産分与の額、方法を決めます。

慰謝料については、最終的には、地方裁判所での訴訟により、慰謝料を払わせるかどうかや、慰謝料の額が決められます。

このように、財産分与と慰謝料は、性格が異なるため最終的な手続きは違いますが、慰謝料請求は調停をまずしなければならぬことになっていますので、あなたの場合は、当事者間話し合いができなければ、財産

分与と慰謝料の請求について、家庭裁判所に調停を申し立てればよいことになります。

あなたは財産分与を請求することによって、負債を負ってしまうのではないかなどと心配されていますが、財産分与には、夫婦財産関係の清算の他、離婚後の扶養の性質等もありますが、当事者双方が協力して得た財産の額その他一切の事情を考慮して決められるものですから、相手方に全く財産がないのであれば、財産分与の請求は難しいかもしれません。

前夫の財産、負債状態等、具体的な事情を説明して、弁護士に相談して下さい。

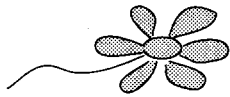
尚、財産分与請求は、離婚の時から2年以内でなければなりませんし、慰謝料請求権は、3年の消滅時効で消滅してしまいますので、注意して下さい。

弁護士 松山理香

☎06-6311-1789



私は待っています  
ハンド・イン・ハンドの会報204号「待ち望まれている  
でしょうか」の問いかけに対し、会員が出した答えです



じんとくるお手紙たくさんいただきました。また頑張ってハンドの会を続けま  
す。心からありがとうございます。（円より子）

ハンドの会で救われました

M・K（?歳）

204号の会報見ました。

続けるかどうかということでした  
が、是非続けていって欲しいと思っ  
ています。

私は待っていますよ。

必要としている人はたくさんいる  
のです。

私もハンドの会で救われました。  
これからも、会員であることで、支  
えていきたいと思っています。

再婚したからもう関係ないとは思  
っていません。ずっと支えていきな  
いと思っています。

子育てや生活の悩みなどを声に出し  
て聞ける場所

C・K（埼玉・46歳）

204号「待ち望まれているのでし  
ょうか」を読みました。

必要としている人は、たくさんい  
ます。

離婚を決意し、新たな生活を始め  
る時、思わぬアクシデント、迷い、  
子育てなどを、すべて自分ひとりで  
解決しなくてはならないと思いつ  
め、まさに、波間に漂う葉っぱのよ  
うに、気持ちは揺れ動きます。

私は4年半前に別居し、その半年  
後、近くに離婚経験者の会があるこ  
とを知り参加しました。友人には言  
えない本音も悩みも、この会では話  
すことが出来ました。

離婚後しばらくたっている人、子  
育て中の人、私のような別居中の人  
など様々でしたが、一緒に悩み、は  
げまされ、時には批判され、いろい  
ろな価値観の中で冷静になることが  
出来、自分のこれからを自分で決め  
ることが出来たと思っています。残  
念ながら、この会は解散してしま  
いました。会員がそれぞれ落ち着い  
てきたこともあるのですが、この  
ような会を続けて行くことはとても  
大変なのだと思います。

月日が経つと、苦しいながらも、  
それなりに精神も生活も安定してき  
ます。4年半前の、わらをもつかみ  
たい不安は今はありませんが、子育  
てや生活上の悩み、法律の不平等な  
どを感じることは多々あります。そ  
んな声を出せる場所、聞ける場所  
がハンドです。

私には必要です。

円さん、よろしくお願いします。

役に立ちたい

Y・I（埼玉・?歳）

産まれたばかりの息子を抱えて別  
居。

実家で暮しながら、気持ちが揺れ  
動いていた頃、偶然手にした円さん  
の本でハンドの会のことを知り、早  
速加入しました。

早いもので、あっと言う間に10年  
以上過ぎました。ハンドに頼る気持  
ちから、何か役に立ちたいと思っ  
たりもしたのですが、結局何もしな  
いまま、現在に至っています。

私の目下の悩みは、同居の父の介  
護と、勤め先のことでしょうか。母  
子家庭ゆえの悩みからは、少し外れ  
てきたようです。

何かお役に立てることがあれば、  
ご連絡ください。

待ち望んでいるひとりです

H・T（群馬・?歳）

できるだけ続けて下さることを望  
んでいるひとりです。

今は決して余裕のある日々ではあ  
りませんが、毎日食べてはいいけて  
います。

ただ、何か本当に困った時に、力  
になってくれるハンドがある、と思  
うだけで、心強い気持ちになれて  
います。本当は、十余年前、離婚を  
する時に、ハンドのことを知ってい  
なかったなどの思いもあります。

これからもずっとずっと頑張って  
いってください。

どこに相談してよいか分からずに、  
ひとりで悩んでいる女達は、まだ  
多いのですから。

探し始めています

Y・O（東京・?歳）

204号に「待ち望まれているので  
しょうか」とありましたが、私は  
「探し始めています」。

連絡のスムーズにいかない相手と  
の部屋を片付け、子どものオムツを  
換え、切手を買ひ、ペンを探し、こ  
の手紙もようやくの思いで書いて  
います。お金は出て行くばかりの毎日  
です。

区内の老人に食事を配るNPOの  
お手伝いを始めました。45人で始め  
たのに、残っているのはおひとり  
と。しかしながら、20年という長  
い年月、食事を作り、配りを繰り返  
してきたその姿に支えられ、私も1  
歩を歩んでいます。

思うところがあり、「女性の安全  
と健康のための支援教育センター」  
へ参加することも決めました。

高齢少子化、不況の中で、ひとり  
でも、子どもを育てようとする、勇  
気ある人をこれからも支えてくださ  
い。

感謝を持って晴れて卒業します

M・K（東京・38歳）

この度再婚し、母子家庭を卒業し  
ました。離婚前の別居時に生まれた  
末っ子も4年生になります。

スタートは、7、2、0歳の3人  
を抱え、就労経験もほとんどない29  
歳の専業主婦でした。

実家に帰ることが出来なかったの  
で、福祉の充実していると思われる  
東京23区内に住居を決めました。

保育園は待ちなしで無料、都の職  
業技術専門校で手当をいただきなが  
ら製図の技術を身につけました。  
待遇の良いところだけを求めて派遣  
社員を含め数回転職をしました。子  
どもだけを家に残しての深夜残業が  
続く日もあり不安でしたが、頑張り  
は認められるもので、現在は月給37  
万円で残業も少ない職（CADオペ  
レーター・正社員）に就けています。

養育費が前夫の給料天引きで振り  
込まれているので恵まれた方では  
う。前夫は現在の奥さんの手前か、  
子ども達と連絡をとろうとしませ

ん。残念ではありますが、私は彼の仕事熱心なところを今も尊敬していますので、子ども達もお父さんに対し悪い印象をもってはいないようです。もっと年月が経ち、両方が望む頃、交流がはじまればいいと思っています。

ひとり親は、子どもが精神的に歪まず成長してくれるかが不安です。我が家もいじめや不登校を何度も経験しています。悩みの重さも3人分。でも3人いるから明るくしていられるともいえるのでしょう。

子ども達のお父さんに相談できない分は、友人達や今の夫が力になってくれました。子育てのゴールは先ですから、まだまだいろいろあるでしょうけど。

自分にとって離婚は、打たれ強くなるチャンスでした。マイナスをプラスに持っていく思考力は財産です。その点では本当によかったと思っています。今辛い状況にある方、頑張ってくださいね。

ハンド・イン・ハンドの会の方々元気をたくさんいただきました。ありがとうございました。

## つなげよう はんだの輪

TEL:03-3261-1835

FAX:03-3261-1836

e-mail:mukai@kazoku-mondai.co.jp

ホームページ

http://www.kazoku-mondai.co.jp/

離婚の法律、手続きのこと、子育てや生活のこと、何でもお寄せ下さい。

※匿名の方へのお便りは、表記事務所宛より子宛にお送りください。ご本人に転送いたします。

同じ経験をした仲間を探しています

H・S (埼玉県・40歳)

夫のトランスジェンダー(性同一性障害)によって離婚しました。なかなか無いケースなので、同じ立場で離婚した人がもしもいて、同じ体験や今後のこと、悲しみ辛さなどを分かち合える人が側にいれば、もう

少しは心の重荷がとれるのではと考えていました。でも、今のところ見つけられません。

離婚をした同じ経験者の、ハンド・イン・ハンドの会員の方なら、なんとなく、今の自分の心に近いところにいる人がたくさんいるような気がします。

理由はともあれ、ひとりになったわびしさ、辛さや、その他いろいろ聞いていただきたいし、聞かせていただければと思いました。

皆で助け合う場のあるということは、大変素晴らしいことだと思います。もし、ハンド・イン・ハンドの会員の中で、私と同じ理由で離婚した方がいて、コミュニケーションがとればありがたいです。

▲H・Sさんへのご意見、お便りお待ちしております。分かち合えば心の重みがとれる、まさにその通りかもしれませんね。

1Kに息子とふたり、引っ越ししました

T・O (東京・47歳)

204号が、家を出る日に届き、今日ゆっくり読みましたら、私のことが出ていました。

「T・O (東京・47歳) アパートが借りられない」です。

「息子名義で私が保証だったら」とか、あの手この手を考え、不動産屋を回ってみました。そっけなくされたり、貸したくない気持ちが分かるような親切?だったりでした。

マンスリーマンションがあるということに、遅まきながら最近気付いて、1K(賃料が安い)に息子とふたり引っ越ししました。

夫への恐怖感がピークに達し、耐えられそうになく、突然家を出たので、忘れ物があつたり、ゴミを持ってきたりでした。これからの修羅場を思うと、今まで以上に大変だと思います。いろいろ教えていただきながら、離婚できればと思います。

▲別居の一步を踏み出されたのですね。本当に部屋を借りるのにも大変な世の中です。他の会員の皆さんの経験も聞かせてください。

自分を取り戻したい

匿名 (新潟・7歳)

今年の初めに離婚しました。

子どもはいませんが、精神的な負担(経済・世間の目)が多く、今一歩踏み出せずにいます。

同じ痛みを経験された方と話せる機会があれば、うれしく思います。同じ立場の方と、少しでも早くつながりを持ち、自分を取り戻したいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

▲同じ経験をもつ方と話すことは、現在までの気持ちを整理することにもつながります。少しずつ、本来のご自分を取り戻せたらいいですね。

歳とともに悩みも変わる

Y・M (東京・38歳)

離婚して7年。

最初の頃の大きな問題は、保育園の送り迎えやら、子どもが熱を出した時の仕事をどうするかでした。

それが、子どもが小学校に入学すると、放課後の学童の問題、塾や進学の問題へと変わっていきました。

最近の問題は、もっぱら思春期の子どもの心とどうつき合うかということでしょうか。

ハンド200号の、吉川氏と円さんの対談を読んでいろいろ考えさせられました。

ひとりで子どもを育てていると、子どもが小さい頃の苦労ばかりを考えがちだけど、本当の子育ては、子どもが思春期に入ってからなのではなからうか、と、今更身が引き締まる思いです。

子ども達は、不定期に父親には会っていますが、最近、その父親がどうも子どもの成長について行っていないようです。些細なことから喧嘩になり、お互い心を傷つけるものの一緒に暮していない分、解決も出来ない。そんなことが続いています。

子どもが一気に大人になれば、なんてことはない問題ばかりなのでしょうが、その、大人になるまでの数年の重みをかみ締めています。

▲子育ては一生のことなのでしょう。経験・アドバイス、お待ちしております。

## ★2002年ハンド夏合宿!! 仕事や子育ての悩み、老後の不安、日常のストレス… みんなでゆっくり語り合しましょう!

皆さんにご協力頂いた「養育費と面接交渉のアンケート」でも、5月に行った「母子家庭110番」でも、この不況の中、母子家庭の厳しい生活状況が如実に現れていました。

会社が倒産で失業、リストラ、再就職したくても年齢的に正社員は無理。パートすらないという人も。追い打ちをかけるように児童扶養手当削減問題が。子どもに高校へも行かせてあげられない。また子育ての悩み、子どもとの関係、養育費や面接交渉の悩み、そして、親の介護や自分の老後の不安…。悩みはつきないものです。**円より子も参加**。夏合宿で集まって仲間とゆっくり語り合い、励まし合い、情報交換し、ネットワークを深めましょう。

今回は都心なのに緑に囲まれた、広々としたオリンピック記念青少年総合センターで行います。日帰り参加も可。ぜひ参加して下さいね。

▼日程: 8月11日(日)11:00~22:00、12日(月)9:00~12:00の1泊2日▼会場:オリンピック記念青少年総合センター(渋谷区、小田急線参宮橋駅歩7分)▼参加費:小学生以上・大人は4,500円(保険、食費込)、母親と一緒に寝る幼児2,170円(保険、食費のみ)▼持ち物:寝間着、着替、洗面道具等各自持参▼申込:住所、電話番号、参加者全員の氏名、生年月日を記入の上、事務局橋本、向井までメール、FAX、手紙をお送り下さい。詳細は申込者に郵送します。

## ■ハンドのホームページ「バーチャル相談室」をご存じですか?

2000年2月にホームページ「バーチャル相談室」を開設して2年。

初回はアンケート調査のページから始まりますが、子育てや夫婦関係、離婚問題に関する情報をQ&A方式で整理した「コンテンツ」のページがあります。個人的に相談したい場合には、掲示板に書き込めば毎週水曜日に回答していますし、メールで送って下さっても結構です。チャットで仲間と情報交換も可。専門機関の紹介もあり、ぜひご活用下さい。

hpt://www.kazoku-mondai.co.jp/



## 「離婚後の子育て」

(愛知・?歳)

私の昭和初期生まれの亡母は言っていた。「職業婦人なんてとんでもない。結婚が女の幸せだ」と。時代が変わり、平成の今でもそう思っている人がいるみたいだ。先日、会食会を開いた時、1歳を過ぎた子どもを抱えて離婚された方が2人みえた。まさか自分が離婚するなんて思わなかっただろう。私もそう思わなかった。

結婚は必ずしも「幸せ」でも「経済的保証」でもないとしみて言える。離婚も必ずしも「不幸」でも「経済的不安」でもない。当事者の意識の問題だし、努力して食べていくことはできる。問題は幼い子どもを抱えてそれが可能かどうかだ。その時、養育費が無い私に、児童扶養手当の支給は何とありがたいことだったろう。自立するチ

ャンスを与えてもらったと!

今その改正案が出て、全部支給が年収130万円以下になろうとしている。せめて代替案として自立できる仕事を(子育てしながらできる条件で)斡旋して欲しい。仕事があれば児童扶養手当からは卒業できる。私の娘はそんな私を見ていて、資格を取り食べていけそうな仕事に就いた。どうやら孫の代までは「女の幸せ」は伝わらなかったようだ。

ところが息子の場合はそうはいかなかった。不登校を繰り返し、高校卒業まで5年かかってしまった。今は暗中模索しつつ、少しは光が見えてきたが、まだまだ…。つくづく離婚後の子育ては一筋縄でいかず難しい。そんな時、ハンドに本音を言える仲間がいることは随分と心強いし、会を続ける意味があると切に思う。

## ☆電話相談員養成講座開講☆

「離婚110番」の相談員の養成講座を8月に開講します。月2回土曜日に行い、全18回、4万円。樋口恵子氏(東京家政大学教授)を初め、円より子、福山和女氏(ルーテル学院大学教授)、吉川武彦氏(精神科医)等、専門家の方々に教えて頂きます。自分探し、生きがい探しの受講も可。詳細は表記事務所橋本、向井まで。

## ☆データ入力のできる方を募集! ☆

会員を対象としたアンケート調査等、紙面で集計結果をご報告していますが、データをパソコンで入力してもらう方を募集しています。速くて正確に入力できる方を希望。パソコンに自信のある方ご応募下さい。仕事次第で報酬は話し合います。履歴書を表記事務局担当:橋本宛に送って下さい。

## ■事務局便り■

★前号でハンドの編集者を募集したところ良い人が見つかりました。これからどんどん「待ち望まれる」会報へと変身します。皆さんも手紙やメールを送って下さい。(円)

★最近ハンドの購読中止を希望する方の中で「もう離婚が解決したから」という方が多いような気がします。離婚したからといって問題がすべて解決するわけではなく、むしろ離婚後の問題について、支え合うのがハンドではないでしょうか。(由)

★会合や夏合宿に参加するメンバーが固定してしまっているような気がします。もっと皆さんの声を聞きたいし、お会いしたい。ぜひ夏合宿に参加して下さいね。(通)

## ★購読料について

期限切れの通知の入った時に、お振りこみ下さい。

次の3通りの方法があります。

- ①1年間3600円(送料共)
  - ②2年間まとめて前払いの場合、7200円を6000円に。
  - ③出世払いもしくは免除
- どうしても苦しい方は、いつでも遠慮なく申し出てください。

(振込先)各地の郵便局にて

00140-6-120542

ハンド・イン・ハンドの会